

臨床研究に関する公開情報

熊本医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご理解できない場合など、お問い合わせがありましたら、末尾の「お問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

○研究課題名

「2025年度皮膚軟部組織感染症入院症例から探るその診療の課題」

○研究の概要と目的

NHO 熊本医療センター皮膚科には、蜂巣炎（蜂窩織炎）や丹毒と呼ばれる、細菌により皮下脂肪までの深さに炎症を起こす病気、皮膚軟部組織感染症（skin and soft-tissue infection、以下「SSTI」と記載します。）の治療のため入院される患者さんが多いです。入院までの経過を診療情報提供書などで確認すると、SSTIの重症化を防ぎ、当院で入院せずに治療できる症例をより増やせるのではないかと、思いました。

SSTIの患者さんの重症化を防ぎ、重厚な治療が必要な状態をできるだけ回避することは患者さんの健康や利益に繋がります。そこで入院された患者さんの病歴などからSSTI診療の課題を検討してまとめ、広く知らしめることで、熊本や日本のSSTI診療の質向上を図りたいと思い、観察研究を計画しました。

○研究の方法と内容

本研究では、2025年4月1日から同年12月31日までの9ヵ月間、NHO 熊本医療センター皮膚科に入院され、最終的に「蜂巣炎」「蜂窩織炎」「丹毒」ないし「皮膚軟部組織感染症」の診断に至った方の日常診療で得られた臨床データ（年齢、性別、病歴、血液検査結果、使用した抗菌薬、など）や診療情報提供書の内容を電子カルテから集め、検討し、SSTI診療の課題と改善点を検討します。

新たに試料・情報を取得することではなく、既存カルテ情報のみを用いて実施します。研究対象者（患者さん）の個人情報（氏名、住所、電話番号、カルテ番号など）は記載せず、対応表を作成して管理しますので、個人情報は特定されません。大元のデータは電子カルテのコンピュータ内に保存し、完全に匿名化処理を行ってから外部に取り出し、研究結果の発表に用います。

○研究の対象となる患者さん

2025年4月1日から同年12月31日までの9ヵ月間、NHO 熊本医療センター皮膚科に入院され、最終的に「蜂巣炎」「蜂窩織炎」「丹毒」ないし「皮膚軟部組織感染症」の診断に至った方を対象としていて、34名が該当します。

○本研究の参加について

これにより患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究に扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。本研究にご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございました際は、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

○実施期間

研究対象期間：2025年4月1日～2025年12月31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～2026年12月31日まで

○研究成果の発表

発表調査した患者さんのデータは、集団として分析し、学会や論文で発表します。また、個々の患者さんのデータを発表するときも、個人が特定されることはありません。

○個人情報の取扱い

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守します。調査により得られた情報を取り扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

○研究の資金源、利益相反について

本研究を実施するにあたり、利益相反はありません。

○研究代表者

国立病院機構熊本医療センター 皮膚科 牧野公治

○当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 皮膚科 牧野公治

○問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター

部署：国立病院機構熊本医療センター 皮膚科

担当者：牧野公治

電話番号：096-353-6501

(応対可能時間：平日9時～16時)